

保護者等からの事業所評価集計結果

事業所名 社会福祉法人療育自立センター 寝屋川市立あかつき・ひばり園

保護者等数(児童数) 110

回収数 87

割合 79%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	71	13	3	1	・ホールや芝生にアスレチックがあり良いと思います。・教室もホールも園庭もどれも楽しい空間です。・遊具を置きすぎて園児が広々として遊べていない。半分見た目が物置のようになっていてごちゃごちゃすぎ。・リハビリ室がもう少し広いと動きやすいと感じることがあります。	・あかつきホール、新ホール、芝生を使いながら、人数が多くなりすぎないように活動場所や、活動時間を調整するなど、工夫しています。遊具、装具等につきましても引き続き整理に努めてまいります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	66	10	8	3	・手厚くして頂いていると思います。専門性を活かした助言などをしていただきありがたいです。・基準は満たしているかと思いますが、手が行き届いていないと感じることもあります。・バタバタしている様子。	・4対1の人員配置の国基準は十分に満たしており、それに加える形で職員を配置しています。クラス内の役割分担を引き続き強化し円滑なクラス運営に努めてまいります。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(Ⅰ)になっているか。また、子どもの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	64	18	1	4	・個人個人自分のマークで字が分からなくても判別できる。・絵カードなど使って教えてくださるので、子どもにとっては良いことなのでありがたいです。バリアフリーの場所など少し少ないので、車椅子の子どもは大変です。	・建物の構造上難しいですが、可能な限りの工夫をしていきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	69	16	2	0	・建物が古く感じますが、清掃が行き届いていると思います。・トイレの床ですべてこけたので危なくないようになったらうれしいです。・トイレの換気が悪い。	・トイレの改修につきましては順次年度ごとに計画的に進めていきたいと思っております。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(Ⅱ)が作成されているか	75	7	0	5	・子どものことを良く見て知ってくださっているなと思います。具体的に今どういう状態でどこを目指しているのか分かります。書いてあるのでありがたいです。子どもの力を伸ばすことを大切にしてくださっていると感じます。	・引き続き、子どもの姿と課題を丁寧に保護者と確認し、子どもにあった療育を提供できる様に努めていきます。
	⑥ 児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	73	9	1	4	・子どものことをしっかり見てくださり設定されていると思います。・支援内容は書かれているが、確実に実行されているとは限らない。	・懇談やケース検討をする中でしっかりと実施していきます。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	74	11	0	2	・個々の発達が違う園児たちをきちんと見て対応されていると思います。	・引き続き支援計画に沿った支援に努めます。
	⑧ 活動プログラム(Ⅲ)が固定化しないよう工夫されているか	73	8	3	3	・色々な保育設定を変えられたり、工夫されていて子どもも楽しく過ごせてありがたいです。・様々なプログラムに向かう中でできることが少しずつ増えてきました。・工夫は感じられない。	・療育内容を充実させていく為に、職員の研修などを進めていきます。
	⑨ 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、地域の子どもと活動する機会があるか	64	8	1	14	・交流はあるが1年を通して日数が少ないと思う。・であい保育で活動している様子を少しでいいのでそっと見たい。	・保育所交流につきましては年間5～6回の実施を予定していますが、感染症や台風などの影響のため回数が少なくなるクラスもありました。保護者に見て頂く機会は今後も検討していきます。
保護者 への 説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	74	4	2	5	・分かりやすかったです。・負担額など分かりづらいところがありました。	・分かりやすく丁寧な説明を心がけていきます。
	⑪ 「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	78	5	0	3	・丁寧に説明していただきました。	・今後も引き続き分かりやすい説明を努めてまいります。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングⅣ等)が行われているか	69	7	3	7	・子育て教室や全体参加日で各家庭の話を伺い勉強できています。・いつも先生方のかかわり方やアドバイスを参考にしています。	
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	79	6	0	2	・生活記録表に傍にいても息子の様子が浮かぶくらい一日のことを丁寧に書いて報告してくださっています。・水曜日半日の日も一言、子どもたちの様子を書いてくだされば嬉しいです。	

	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	82	3	1	1	・忙しい中定期的に面談などの時間を作ってくれ丁寧に話をしてくださっています。	・より一層、丁寧に行っていきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	69	6	1	9	・保護者会は盛んだと思います。同じクラスだけではなく園の方と知り合えるきっかけに良かったです。	・園としても無理なく交流できるようにしていきます。保護者が主体になっている活動を引き続き一緒に協力・共同で取り組んでいきます(夏祭り、おもちゃライブラリー等)。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	69	10	5	6	・ちょっとした質問や疑問も早く対応してくださります。・相談、質問した結果が返ってこない。	・保護者のご相談ごとには迅速に対応させて頂くよう引き続き努めて参ります。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	76	8	0	3	・生活記録表を通して、普段の様子など伝えられています。・細かく連絡していただけます。ちょっとしたことでも電話があるので安心です。	・引き続き丁寧に努めてまいります
	⑱	定期的に、会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	64	10	1	11	・よくわかりません。	・園独自のホームページを作成し改訂しながら運用しています。園運営の内容や自己評価や第三者評価結果等も公表していますのでご覧下さい。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	75	4	0	5	・他の保護者の前で「病院」など文言は出来るだけ小声で言うて欲しい。診断を受けていると推測されるのは困ります。	・個人情報の漏洩は絶対ないように研修等を行い徹底していきたいと思います。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	63	11	0	11	・プリントでマニュアル配布や携帯のアプリに感染症のことなど入ってきます。早い対応だと思います。・門(裏門)の高さは低い。見張りの人もいないので監視カメラだけでは不十分で不審者侵入時の対応が心配です。	・感染症マニュアルについては、保護者の方に見ていただけるよう、保護者室におかせていただきます。ご確認ください。防災マニュアルにつきましても今後見て頂けるように置く予定にしています。 ・尚、保護者向けの非常時の対応に関する研修としてAED研修を実施させていただいております。その他の研修につきましても実施出来るよう検討していきたいと思います。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	60	1	3	16	・定期的に訓練してくれています。	・避難訓練につきましては、消防署たちあいのもと、年2回実施させていただいております。また、防犯研修も警察署の協力も得て毎年、実施しております。今後も取り組みを強めていきます。
満足度	㉒	子どもは、通園を楽しみにしているか	73	6	1	6	・お友達の名前を覚えたり、自分から聞いて見たりと楽しんでます。・毎日笑顔で出発し笑顔で帰ってきます。	・引き続き子どもの笑顔が輝くように努めてまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	75	10	1	1	・担任の先生方はもちろん他の先生方からも声をかけて頂き全体で見てくださっているんだと感じます。・十分していただいているが、親としてはもっとあげられるのではないかと思います。・園バスを1台増やして、走行時間を短くしてほしいです。	・園バスにつきましては、通園時間は1時間を目安にしていますが、道路事情、交通事情等により、編成に苦慮しています。今後ともできる限り療育時間を十分保証できるように工夫していきます。

(注釈)

- (i) 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- (ii) 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、総合的な支援目標、課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。園では「子どものまとめ」にあたります。
- (iii) 「活動プログラム」は、園の日々の支援の中で、目的を持って行われる活動のことです。子どもの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- (iv) 「ペアレントトレーニング」は、保護者が子どもの特性を理解したり、特性を踏まえた関わり方等を知ることにより、子どもの成長をうながすことを目標とします。園では、子育て教室、クラス懇談、発達相談等を通じて行う保護者支援にあたります。